

高知県

徐々に取組みが進んでいます

高知県では平成27年度に人材養成研修を実施し、今年度は研修参加者が中心となりモデル圏域での取組みを進めています。また、中核市である高知市保健所でも独自の取組みが進んでいるところです。

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

高知県では平成23年度まで高知市内の相談支援事業所に委託し、地域移行地域定着支援事業を実施した。

個別給付化後、高知市内の相談支援事業所に委託し、平成24年度からはピアサポーターによる病院等で体験発表を行っている。

また平成23年度から平成25年度まで、精神科病院1ヶ所、地域活動支援センター1ヶ所に委託し精神障害者アウトリーチ推進事業を実施している。

平成27年度には、一般社団法人支援の三角点設置研究会の人材育成推進県に参加し、協力を得て、研修を実施した。今年度は、研修の参加者が中心となり、幡多圏域をモデル地域として地域移行の取組みを行っている。

一方、中核市である高知市保健所の取組みとして、平成27年度から高知市精神障害者地域移行支援者会議「地域いこうかい」を設置し、平成28年度からはピアサポーターの養成やピアサポーターと協働した院内説明会や地域移行・地域定着の支援を実施している。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に取り組む市・圏域（例）

関係機関の役割		
市町村ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	(〇〇市の場合)
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
障害保健福祉圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	(〇〇圏域の場合)
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
都道府県ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

地域移行に関わる職員向けの人材育成

○平成27年度 地域移行・地域定着支援研修会

一般社団法人支援の三角点設置研究会の人材育成推進県に参加し、協力を得て、研修を実施

H27年12月7日（月）プレ研修 参加者:29名

H28年2月2日（火）～2月3日（水）本研修 参加者：2月2日72名 2月3日64名

○平成28年度 地域移行・地域定着支援研修会

平成27年度の研修受講者等を対象にフォローアップ研修の実施予定

モデル圏域での取り組み

平成28年度から幡多圏域をモデル圏域とし、平成27年度の研修参加者を中心に「げきだん幡多」を組織。

事例検討会、研修会、啓発劇の開催に取り組んでいる

事務局：地域活動支援センター

座長：精神科病院PSW

ピアサポーターの育成に関すること

平成24年度から相談支援事業所に委託し、ピアサポーターによる病院やその他の機関での体験発表や当事者同士の交流会を実施。

高知市保健所での取り組み

高知市精神障害者地域移行支援者会議「地域いこうかい」（H27～）

H27の取組み：研修会の開催（2回）、先進地視察（2回）、ピアサポーターの養成に向けたプレ研修

H28の取組み：事例検討会の開催（3回）、病院での出張事例検討会（4回）、ピアサポーターの養成に向けた研修及びフォローアップ研修（活動の意思のある方15名）、先進地視察等

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組における強みと課題

特徴(強み)

1. 関係者が連携して地域移行に取り組んでいる圏域、及び市がある
2. 県において、病院、地域、学識経験者で組織された研修企画委員会がある
3. 各圏域で核となるコアメンバーがいる

課題

1. 圏域により、地域移行の取組みに差がある
2. 地域移行支援、地域定着支援の実績が少ない
3. 自立支援協議会に地域移行部会が設置されていない等、協議の場が少ない

指標の推移	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1年以上の精神科病院在院患者数（各年6月30日現在）（人）	3,103人	3,107人	2,965人
地域移行支援利用者数（各年度3月末時点）（人）	8人	3人	4人
ピアサポーターの養成者数※（実人数）（人） ※ピアサポーターの養成を目的とした取組を実施している場合			
ピアサポーターの活動者数（実人数）（人）	4人	6人	5人

平成28年度の目標と達成状況の方向性(暫定評価)

1. H27に参加した研修者を中心に、モデル圏域である幡多圏域で取組みが進んでいる。
2. 幡多圏域以外では、取組みを行おうとしているが、うまくいっていない圏域や、これから取り組む圏域など差が見られる

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成29年度の実施スケジュール

平成29年度の実施目標

1. モデル圏域や他の圏域で地域移行・地域定着の取組みを進める。(モニタリングの実施)
2. 地域移行・地域定着支援に関するワーキンググループの設置し、取組みの推進のため協議を行う

時期(月)	実施内容	担当
通年	各圏域での取組み	各圏域
H29年7月 ～	ワーキンググループを設置し、取組みの推進のために課題解決に向けた協議を行う	障害保健福祉課
H29年9月	研修(アクションプランのモニタリング(上半期))	障害保健福祉課
H30年3月	研修(アクションプランのモニタリング(下半期))	障害保健福祉課

